

## 床版補強工の施工単価コードにおける積算システムの内部処理について

以下の施工単価コードで、神奈川県県土整備局で使用している積算システムでの内部処理は次のとおりですので、ご注意下さい。対象コードは以下のとおりです。

対象コード

コード名	コード名称	内容	備考
WB431370	朝顔（床版補強工用）	片側設置の場合、供用月数と橋梁特殊工単価を 1/2 にする。	計算式は、下記参照
WB431380	防護工（床版補強工用）		

WB431370 朝顔（床版補強工用）の例

片側設置の場合

朝顔を架設している供用月数：6.5 月

橋りょう特殊工単価：29,800 円（金額は架空のものです。）

朝顔 1m<sup>2</sup> 当り単価 =  $50x_1 + 0.022y$  （平成 29 年 7 月 1 日基準の場合）

$$1) \quad x_1 = \frac{6.5}{2} = 3.3 \text{ (小数第 1 位止め 2 位四捨五入)}$$

$$2) \quad y = \frac{29,800}{2} = 14,900$$

朝顔 1m<sup>2</sup> 当り単価 =  $50 \times 3.3 + 0.022 \times 14,900 = 165 \text{ 円} + 327 \text{ 円}$

（各項目 1 円未満切り捨て）

= 492 円

（1 万円以上の場合有効数字 4 桁処理。金額は架空のものです。）

式の詳細については「土木工事標準積算基準書（土木工事編）〔 〕 第 編  
道路 第 3 章 道路維持修繕 床版補強工」を参照してください。